神農食物喰合

▲さしの上でゆく志かき
二文人ゟ壽そ大全毎
▲たゝこそ白者小ハさしに
やく人志かきゟ人全毎
▲こゝかき酒二文のみ
合せハ志いつゝむ收ゟみ
▲せりハせいきをまゝ酒
志いきまゝかゝる物收
ゟかきせり大毒
▲おくとすく二文人ゟ
ちをはきゝ志ゟる
▲もち米にハ爲二文
人ゟハ女けいすいなし
二ハなゝ毎ゟ
▲そきりすいくハ人ゟ
ほとこ一たる大毒

▲大こしひとかじ二文人ゟ
ぢをとまざ志やいかみ志
ろくなる
▲女なたくろつけそ
ほをれそ二文人ゟ
そしちをたきゝ志ゟる
▲たこ人とほいのすゝ二文
人ゟハ志ゟかゝ志ゟ
▲ぶゝかハ九月ゟ
人ゟハ春めおすろ
▲ぐハたい女年ゟ
ひゆちくたい二文人
人ゟハちおたきゝ志ゟる
▲びかとかにをゝ人ゟ
大たんの病也
▲のんとゝ月とけ立たる時
ほさせんハのみそよし

日本
壽
城國久安郡御神馬別業町家
出居大坂上塩町南一丁目
[illegible]